



オリーブ通信

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

2013年4月号
2013. 4. 13発行
第138号



インドカレーパーティー！



3月23日(土)、通常の日本語教室はお休みしてカレーパーティーが行われました。今回コック長を務めてくれたのはインド人の学習者サティアさん。本場のインドカレーが食べられるということで期待も高まります。17時半にサティアさんと先生たちが調理室に集まり、調理開始です。男性チームはパーティーの会場準備、女性チームはサティアさんの調理補助を行いました。まずサティアさんは鶏肉の下準備にとりかかります。洗った鶏肉が入ったボールに油、ヨーグルト、水、ターメリック！これを40分間置いておきます。(本当は1時間くらい置くそうです。)その間に玉ねぎを炒めます。玉ねぎがひたひたになるくらい油を鍋にいれた時はびっくりでした。じっくりじっくり炒め、ガーリック、コリアンダー(香菜)、ジンジャー、ターメリック、トマト、カレーマサラが順番に入っていきます。見たことのない香辛料にみんな興味津々でした。たくさんあった玉ねぎが時間をかけて炒めていくと…ペースト状になりました。そこに40分間置いておいた鶏肉と水が入ります。「いい匂いがする～」と調理室を覗きに来る生徒さんがちらほら。最後に塩とバターをいれてバターチキンカレーの出来上がり！そして男性チームが準備してくれた部屋へ。いただきます！！

各テーブルから「おいし～」の声。残った玉ねぎスライスをサティアさんがアレンジしてぱぱと作ってくれたサラダも大人気でした。食べ終わりおかわりする方も大勢いました。そしてカレーと一緒にチャイも。あっという間に鍋いっぱいあったカレー、完食です。食べ終わった後は…自己紹介が始まりました。サティアさんへ「カレー美味しかったよ、ありがとう！」とコメントしてくださる方が大勢いました。



全部食べるぞー！



それからチームを4つに分け、ジェスチャーゲーム！ゲームに参加中のメンバーも席で見ているメンバーも両方が楽しめるゲームでした。「けいさつ」のキーワードがでると、席で見ている他チームのメンバーも一緒になって、自分だったらどう表現するか考えていました。「先生、日本人ならどう表現するの？中国では警察はこういうしぐさをするよ…」と。大盛り上がりゲーム、各チームに景品も配られました。インドの本格的なカレーに楽しいゲーム、良い思い出になりました。サティアさん、ありがとうございました！！

(レポート板東瑞季)

- ・カレーとてもおいしいです。本格的なカレーを作っていただいて、どうもありがとうございます。(北村麗奈さん)
- ・おいしかったです。ちょっと辛いでしたけど、大丈夫。(王立革さん)
- ・おいしい。すこし辛い。インドカレーをはじめて食べた。もっと辛いイメージがあった。でも食べられると思ったから、これからインド料理の店に行けますね。(シマダ・フラビアさん)
- ・楽しかった。みんな「おいしかった」と言ったからうれしかった。次のパーティー、他のカレーを作りたいです。ありがとうございました。(サティアさん)

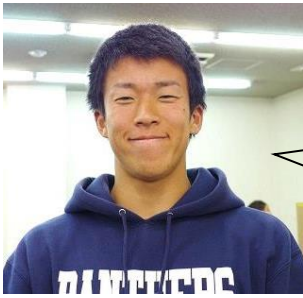


ゲーム優勝チーム。サティアさんもい

中川先生のコラム「へんてこ日本語」は4ページに

特集 行く人、来る人

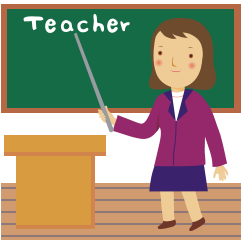
春は出会いと別れの季節と申しますが、オリーブも然り。新しい人生に踏み出すためオリーブを去る人もいれば、新しくオリーブの門をたたいてくれた人もいます。まずは、3月に入会してくれたフレッシュな仲間を紹介します！（順不同）



佐伯真太郎さん
春から立命館大学の4回生です！
少しでもみなさんの力になれるように
頑張るのでよろしくお願いします！！
3月30日入会

奥村弥生さん
こんにちは！！大学2回生になる奥村弥生
生です\(^o^)/ 小さい頃から英語を
習っていたので、外国語を学ぶ楽しさや
大切さを昔から感じていて、日本に來ら
れた外国の方々にも日本語に触れて多く
のことを学んで頂きたくて、先生になろ
う！と決めました(^-^)
外国の文化に触れるのが大好きで、今、
英語、韓国語、中国語を勉強していま
す！よろしくお願いします(*^_^*)
3月30日入会

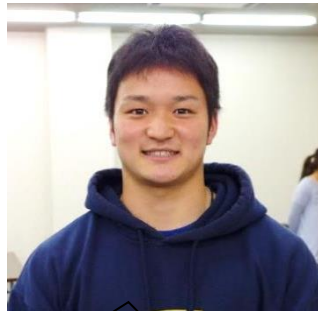
松岡見朋さん
私の名前は「まつおかみほ」
です。4月から大学2回生に
なります。日本人なのですが
日本語は下手くそです。大学
では国際コミュニケーションを
専攻しています。よろしくお願
いします。 3月30日入会



庄司あすかさん
英米文学を勉強しています。すごく楽
しみなので、がんばります！！
3月30日入会

鵜殿彩夏さん
スポーツ科学について勉強しています。
よろしくお願いします。 3月30日入会

的場彩さん
元気いっぱいの大学院生です！！
旅行が趣味です。
去年20ヶ国行きました！！
これからどうぞよろしくお願いします。
3月30日入会



北脇隆生さん
立命館大学で国際経済学を勉強し
ています。これからよろしくお願いします。
3月30日入会



あい
うえお



宇野幸一さん
台湾で10年日本語教師をしています。
中国語関連の仕事、ボランティア等あれば紹
介してください。 3月30日入会



中村太さん 3月17日入会
紹介記事は3月号を見てね

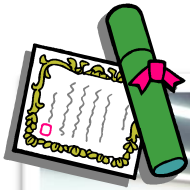
みなさん、これからよろしくお願いします。
みなさんの感性と行動力に期待してます。
オリーブをもり立ててくださいね。

★その他の会員の動き★
平岡満喜さん…4月より賛助会員へ
納谷茂徳さん…4月より賛助会員へ



特集 行く人、来る人

行く人を代表して、3年間オリーブで頑張ってくれた板東さんからの卒業生代表答辞です。板東さんには、本当にいろいろな面で協力していただきました。経験を積むにつれ、自信がついていく様子が見え頼りになるメンバーでした。新天地でもがんばっていい先生になられると思います。アメリカからのレポートも期待して待ちましょう！



こんにちは、3月いっばいでオリーブを退会しました板東瑞季です。オリーブに入会して3年間、たくさんの先生方、生徒さんたちに出会い、さまざまな経験をさせていただきました。今日は私のこれまでを振り返りたいと思います。

私が日本語教育と出会ったのは今から6年前の高校生の時でした。留学先の高校に日本語の授業があり、そこに参加したのがはじまりでした。自分たちが学校で英語を学んできたように、米国の高校生が日本語を勉強している姿には衝撃を受けました。自国の言語や文化に興味を持ってもらえることが嬉しく、毎日楽しく日本語学習のお手伝いをしていました。

しかしある時こんな質問に出くわしました。「山に登ると山を登るってどう違うの?」この質問をされた時、答えられない自分自身にショックを受けたことは今でも忘れません。日本人だから、日本語が話せるから日本語を正しく教えることができるわけではないと知った瞬間でした。また、ハロウィンパーティーで着物を着せたいと頼まれ、できないことを伝えると「日本人なのに着付けできないの?」と驚かされたこともありました。日本語や日本文化についてちっとも知識がないことに気づかされました。日本語を一生懸命勉強したり、日本が好きだと言ってくれる姿をみているのがとても嬉しく、日本語や日本文化を教える仕事ができたら日本人として幸せなことだと思うようになり、日本語教員になる!と決意しました。

日本語教員になるには…たくさんの道がありますが、将来英語圏で日本語が教えたかったこと、日本語教育も勉強したいが同じくらい英語も勉強し続けたいという思いから、関西外国語大学に入学しました。2回生のはじめに、学校で学んだことを実践できればなと思い始めました。(実践的な授業はまだ履修していなかったので)教師は場数を踏め!と聞いたことがあったので、インターネットで日本語を教えることができるボランティアがないか探していた時見つけたのがオリーブでした。すぐに連絡し、入会させていただきました。

最初は何から始めればいいのかわからずいろいろな先生の教え方を見学させていただきました。BNN の日本語指導者講座や京都外大の中川教授の講座に参加させてもらい勉強しながら少しずつ生徒さんを担当させてもらうようになりました。最初はこんな教え方で大丈夫かなと不安もありましたが、経験を積み自信が持てるようになりました。わかるようになった、試験に合格したと生徒さんから言ってもらえた時は本当に嬉しかったです。勉強だけでなく、パーティーなどのイベントで他の国の文化を学んだり、自分の担当でない生徒さんと交流することもでき、本当に充実した3年間を過ごすことができました。

そしてこの夏から2年間米国の大学で日本語を教えることになりました。ボランティアや教育実習で日本語を教えることを何度も経験したとはいえ、やはりまだ不安でいっぱいです。しかしオリーブの経験をいかして、頑張りたいと思います。日本語、日本の魅力が伝えられる授業を行うことが今の目標です。また現地の日本語の授業の様子もお伝えできればいいなと思っています。3年間本当にありがとうございました。 板東瑞季



先月の活動（3月）

日本語教室 3/2 (M), 9, 16 (臨時M), 30 (4回)
 まちセン10周年 3/2 (土) (田中一、田中三、尾中)
 まちセン運営協議会施設部会 3/14 (木) (田中一)
 FM滋賀出演 3/21 (木) (恩地・尾中)
 インドカレーパーティ 3/23 (土)

今月の活動予定（4月）

日本語教室 4/6 (M), 13, 20 (3回)
 初めて教える日本語講座 4/13, 21の授業後 (恩地)
 KIFA理事会 4/15 (月) (恩地)
 KIFA総会 4/20 (土) (恩地)
 まちセン運営協議会全体会 4/18 (木)

●日本語教室の(M)は定例ミーティング ●()内は参加者、または 参加予定者。敬称略



お知らせ

にほんご滋賀からのお知らせ 日本語検定 **漢字**・**文法**・**敬語**・**語彙**・**言葉の意味**・**表記**

平成 25 年度第 1 回検定 6 月 15 日(土)
 彦根準会場(「大学サテライトプラザ彦根」アルプラザ彦根6階)
 にて実施 受検申し込み受け付け中！(5/11 まで)

日本語検定には、1 級(上級Ⅰ)～7 級(初級Ⅲ)があります。
 上の6つの領域各 60%程度以上と総合 70～80%程度以上の得点で
 認定(合格)となります。
 彦根準会場では、2 級(上級Ⅱ)～7 級(初級Ⅲ)が受検できます。

受検対策講座：日時:平成25年5月11日(土) 午前10:00～12:00 会場:大学サテライトプラザ彦根 (JR彦根駅前 アルプラザ彦根6F)

「日本語検定」受検、「受検対策講座」受講の申し込み・問い合わせ:にほんご滋賀副代表/「日本語検定」担当 段林 ひろみ
 TEL 080-3100-4551(お電話は、午前中 9:00～12:00 にお願ひ致します)

中川先生の「ほんご」日本語 33

正直疲れました

「正直疲れました」「実際どうなんですか」なんて言葉をよく耳にするが、「実際のところ」首を傾げてしまう。

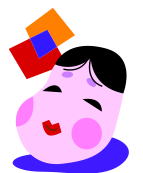
「正直」や「実際」は、「正直な人」のような「な形容詞」か、「正直がなにより」のような名詞、「実際問題」のようにしか使えないはずなのに、いつから副詞に転じたのだろうか。「正直に言って・・・」「正直なところ・・・」「実際には・・・」としか言えないのではないか。英語で考えてみると、

Honestly speaking, I got tired. が honest, I got tired. になるとは考えにくい。その意味では、日本語は乱れていると言わざるをえない。

先日卒業論文の口頭試問に研究室に現れた日本人学生に、卒論を書き終えた感想を聞いたところ、やはり「正直疲れました」。次に現れた外国人学生に同じように質問すると、「正直に言って、しんどかったです」と返ってきた。日本語学習者のほうが日本語文法に忠実であることは前にも書いたが、「実際にも」そのとおりである。

「まじでやばい」「ガチでむずい」など、新たな副詞も現れつつある。「めっちゃ」「こそ、今では市民権を獲得しつつあるが、「大幅に」「非常に」「かなり」などの程度副詞がその座を奪われるようになると、副詞本来の「ものごとのありよう」を表したり、「頻度・程度」を表したりする意味機能が失われ、擬音語・擬態語化する恐れがある。

「朝ガーと起きて、ザーと自転車乗って、バーと授業にきました」なんて日本語は、感覚的に話しているだけで、まったく意味をなさない。そうこうしているうちに、「先生の日本語、正直、ガチで古いです。もっとパーと話してください」なんて言われて、「実際まじで戸惑うこともあるかもしれない」。



《編集後記》今回は、豪華付録「新海美帆さんのスウェーデン日記」2 ページをつけた 6 ページの読みごたえのあるこってり版です。3 月号のあっさり版から大変身！編集頑張りました！特集「行く人、来る人」はいかがでした？新しく入会した人たちの新鮮なコメント、活動をはじめた頃を思い出します。坂車さんのオーブの活動を振り返っての感想は、悩みつつ日本語ボランティアを続けるわたしたちへのエールですね。授業もイベントも楽しくやろう。そういえば、オーブお花見会今年もできなかったな～。(MO)

